

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成29年7月20日 (2017.7.20)

【公表番号】特表2016-539444(P2016-539444A)

【公表日】平成28年12月15日 (2016.12.15)

【年通号数】公開・登録公報2016-068

【出願番号】特願2016-551032(P2016-551032)

【国際特許分類】

G 0 5 B 19/05 (2006.01)

【 F I 】

G 0 5 B 19/05 S

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月7日 (2017.6.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 3 8 】

図 2 は、第 1 の制御装置および第 2 の制御装置に関して、本発明の方法を用いた手法を示している。プラットフォーム独立モデル (P I M) が、イベント駆動型第 2 のアプリケーション向けに作成され 4、P I M は、イベント・ライン 4 0 におけるイベント入力 / 出力、およびデータ・ライン 4 2 におけるデータ入力 / 出力とともに、1 つまたは複数の第 2 のファンクション・ブロック 3 0、3 2、3 4、3 6、3 8 を組み込む。プラットフォーム独立モデルを作成すること 4 は、第 2 のエディタを用いて、第 1 のファンクション・ブロック 4 4 のアグノスティックな表象を備える共有データベースにアクセスし、それによって、第 1 のファンクション・ブロックを取得することを備える。P I M の作成と同時に、第 2 のアプリケーション向けの第 1 の制御装置 P A C 1 のプラットフォーム定義モデル (P D M) が作成される。次いで、プラットフォーム固有モデル (P S M) が、第 2 のアプリケーション向けに作成される 8。第 2 のアプリケーション向けに P S M を作成すること 8 は、第 2 のツールを用いて、第 1 の制御装置 P A C 1 に、第 2 のファンクション・ブロックを含んだ第 2 のアプリケーションの一次部分 3 0、3 2、3 4 を、および第 2 の制御装置 P A C 2 に、第 2 のアプリケーションの二次部分 3 6、3 8 を割り当て、コンパイルすることを備える。第 1 のファンクション・ブロック 4 4 は、第 1 のツールを用いて、インスタンスを作成され、論理入力 / 出力は、第 1 のツールを用いて、P A C 1 の I / O モジュール 5 8 の物理入力 / 出力に割り当てられる 4 6。第 1 のファンクション・ブロックは、第 1 のツールを用いて、第 1 のアプリケーションにコンパイルされる。この方法は、第 1 の制御装置構成、第 1 のアプリケーション、および第 2 のアプリケーションの一次部分 3 0、3 2、3 4 を第 1 の制御装置 P A C 1 にダウンロードすることを備える。任意選択で、この方法は、第 2 の制御装置構成、および第 2 のアプリケーションの二次部分 3 6、3 8 を第 2 の制御装置 P A C 2 にダウンロードすることを備える。